分類番号

R05-6B-21-06

#### 系統豚ユメカナエル維持集団の能力

[要約] 当所で造成したランドレース種系統豚「ユメカナエル」の維持集団の大きさは認定時と同じ種雄豚10頭、種雌豚35頭とした。維持集団の血縁係数は30.01%、近交係数は13.25%、遺伝的寄与率変動係数は1.28、一腹平均総産子数は9.9頭、3週齢平均体重は6.6kg、管囲は雄が17.6cm、雌が17.1cmであり、認定時の遺伝的構成を大きく変えることなく、繁殖性や体型の特徴を維持している。

畜産技術センター・企画指導部・企画研究課

連絡先 046-238-4056

## [背景・ねらい]

繁殖能力、強健性に優れたランドレース種として平成 14 年度に認定された系統造成豚「ユメカナエル」について、遺伝的構成を大きく変化させずに継続して維持するため、維持集団の血縁係数、近交係数、繁殖能力、産肉能力、体型について調査し、遺伝的構成及び形質について評価する。

## 「成果の内容・特徴]

- 1 維持集団の大きさは認定時と同じ種雄豚 10 頭、種雌豚 35 頭とした。得られた総産子数は雄 308 頭、雌 367 頭であり、このうち雄 16 頭、雌 14 頭を種豚候補とした(表 1)。
- 2 維持集団の血縁係数は 30.01%、近交係数は 13.25%、遺伝的寄与率変動係数は 1.28 となった(表 2)。
- 3 繁殖成績は、一腹平均総産子数は9.9頭、ほ乳開始頭数は8.8頭、離乳頭数は8.0頭、育成率は93.4%、子豚平均体重は、生時1.7 kg、3週齢6.6 kg、8週齢20.6 kgであり、これらの値は認定時と同水準であった(表3)。
- 4 産肉成績は、 $30\sim100 \text{ kg}$ の一日平均増体重は、雄では 887.3 g、雌では 840.0 g、100 kg到達日齢は雄では 142.4 H、雌では 146.3 Hであった(表 4)。
- 5 体型は、体長は雄では 112.1 cm、雌では 111.2 cmであり、認定時と同等だった。体高は雄では 58.5 cm、雌では 58.5 cmであり、認定時と比べて減少した。管囲は雄では 17.6 cm、雌では 17.1 cmであり、認定時と同等であった。体の幅は、前幅は認定時より太くなったが、後幅、胸幅は認定時と同様の値を示し、変化は認められなかった(表 5)。
- 6 以上のことから、維持集団が認定時の能力を維持していることを確認した。

### [成果の活用面・留意点]

1 ユメカナエルの持つ能力や斉一性など、遺伝的特性を変化させることなく、長期的な維持と安定供給を行う。

# [具体的データ]

# 表1 維持の状況

頭数 10 35
35
67
308
367
16
14
1
9

表 2 遺伝的構成の変化

調査項目	認定時	R5年度
血縁係数(%)	19.46 $\pm 0.13$	30. 01 $\pm 7.52$
近交係数(%)	6.77 $\pm 0.02$	13. 25 $\pm 0.01$
寄与率変動係数	_	1. 28
-	/ਹ	(4) (4) (4) (4) (4) (4)

(平均値±標準偏差)

主 9 敏硝化力調本

表 3 繁殖能刀調査		
調査項目	認定時	R5年度
分娩種雌豚 (頭)	42	67
一腹平均(頭)		
総産子	数 10.1	9.9
ほ乳開始頭	数 9.5	8.8
離乳頭	数 8.5	8.0
育成	率 89.4%	93.4%
子豚平均体重(kg)	1 5	1 7
生時	1. 5	1. 7
3週齢	5.8	6.6
8週齢	19. 3	20.6

表 4 産肉能力調査成績

衣 4 座内能力响且风粮		
調査項目	認定時	R5年度
一日平均増体重(g)	♂ 854.8 ±88.0	887.3 $\pm$ 97.4
$(30 \sim 100 \text{kg})$	$9807.2 \pm 83.7$	840.0 $\pm$ 53.3
100kg到達日齢(日)	$ \vec{6} $ 153.6 $\pm 9.7$	$142.4 \pm 10.2$
100Kg利连日町(日)	$9 161.2 \pm 13.2$	$146.3 \pm 6.7$
		(亚坎荷土西淮/巨羊)

(平均値±標準偏差)

表 5 100kg到達時の体型調査成	績
--------------------	---

大。 1001871年11日上が1五次の次				
調	查項	目	認定時	R5年度
体	長	₹ 7	$113.2 \pm 3.3$ $113.5 \pm 3.3$	
体	高	₹ 2	63. 8 $\pm$ 3. 1 62. 7 $\pm$ 2. 5	$58.5 \pm 4.1$ $58.5 \pm 3.9$
胸	囲	₹ 2	104. $4 \pm 2.7$ 104. $7 \pm 2.6$	106. 8 $\pm 4. 8$ 107. 0 $\pm 2. 9$
管	囲	₹ 2	$17.6 \pm 0.5$ $16.9 \pm 0.5$	$17.6 \pm 0.5$ $17.1 \pm 0.4$
前	幅	₹ 2	$32.0 \pm 1.4$ $31.8 \pm 1.5$	$34.2 \pm 1.8$ $33.8 \pm 1.2$
後	幅	♂ ♀	$32.7 \pm 1.3$ $33.0 \pm 1.5$	$32.8 \pm 1.1$ $33.8 \pm 1.5$
胸	幅	♂ 우	$29.5 \pm 2.7$ $29.8 \pm 2.6$	29. $2 \pm 1.7$ 28. $8 \pm 1.5$
単位	単位:cm (平均値±標準偏差)			

[資料名] 令和5年度試験研究成績書

[研究課題名] 系統豚を利用した高品質豚肉生産技術の確立

[研究内容名] 維持集団における近交係数の変化に伴う各能力の変化

[研究期間] 平成15~令和5年度 [研究者担当名] 西田浩司、中原祐輔